

医師間における ILO じん肺 X 線写真の国際分類の性能に関する研究

1. 研究の対象

じん肺読影医養成コースの読影医試験を受けた 580 名の医師

2. 研究目的・方法

AIR Pneumo（アジアじん肺読影医養成プログラム）は、現地の厚生省や医師達と共に講習内容、能力判定試験を開発し、講習会を定期的実施し専門家を養成しようとするプログラムです。昨年より高知大学環境医学教室が事務局本部となっています。

本研究では、AIR Pneumo の読影医試験を受けた医師の成績を用いて、医師の読影パフォーマンスを決定する要因について検討し、じん肺症のスクリーニングや監視における医師の質の保証に役立てることを目的とします。

研究実施期間は倫理委員会承認日から 2024 年 3 月 31 日までになります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：AIR Pneumo 試験結果

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 088 - 866-5811(代表)

研究責任者：高知大学医学部環境医学教室 JP Naw Awn